

専門医から学ぶ起立性調節障害 朝起きられない子どもたち

起立性調節障害は、軽症例を含めると中学生の約10%にみられるとされます。この疾患に対する理解は広まってきましたが、今なお周囲の気づきがないままに経過し、不登校の原因となることも少なくありません。まずは周りの大人たちが正しい知識をもって気づいてあげること、そして正確な診断に基づいた対応をすすめることが何よりも大切です。今回は起立性調節障害の基礎的理解から最新の研究に基づいたトピックスまで、豊富な臨床経験をお持ちの専門医より教えていただきます。



講師
石崎 優子先生

関西医科大学
小児科学教室
診療教授

専門領域は小児心身医学。子どもの心と身体の健全育成に関する生理学(自律神経)および社会学、発達障害等の豊富な臨床経験と研究業績を有する。

日時

2026年

2月21日 土

12:30-14:30

会場

奈良教育大学
大講義室

※定員100名・先着順

参加費

1,000円 (事前申込)

※当日お支払い・現金のみ

お申込み・お問合せは
特別支援教育研究センター
ホームページから

申込〆切：2/12(木)



2025年度 文部科学省「リカレント教育エコシステム構築支援事業」